



- 当行では、2021年7月にTCFD提言に対する賛同表明を行い、気候変動による影響に関する情報開示を積極的に行っています。

## ガバナンス

- 取締役会で策定した中期経営計画において、気候変動への対応を重要戦略に据えて取り組んでいます。
- 頭取を委員長とするリスク管理委員会において、気候変動リスクをトップリスクのひとつと位置付け、その評価・管理について検討する体制としています。
- 気候変動リスクに関する重要な取組事項については、業務執行における重要事項について審議、決定を行う経営会議での協議を経て、取締役会に報告する体制としています。
- 2021年7月に「福岡中央銀行環境方針」を制定し、同方針に、役職員が一致協力して、本業の金融サービスを通じた活動や自らの企業活動において環境への配慮に努め、地域社会の持続的な発展に貢献していくことを明示しました。
- 「福岡中央銀行SDGs宣言」では、環境保全や環境負荷低減等気候変動対策を含む「地域環境保全」を重要課題の一つとして定めています。
- 「21世紀金融行動原則」や「COOL CHOICE」への賛同登録、「Fun to Share」への登録を行い、持続可能な社会の形成に向けた取組みを推進しています。

## 戦略

### <機会>

- 中期経営計画では、営業戦略の重要な柱として、環境に配慮した取り組みを支援しSDGsの目標達成に貢献することや、お取引先のカーボンニュートラルに向けた対応を後押しする提案を実施していくことを掲げています（時間軸※：短期～長期）。
- お取引先の気候変動への対応力向上やカーボンニュートラルへの対応状況を踏まえた深度ある対話を通じて、事業課題を把握し、取引先のニーズに合ったソリューションを提供し、ビジネス機会の獲得につなげていきます（時間軸※：短期～長期）。

### <リスク>

- 気候変動に伴う主なリスクを以下のとおり認識しております。
- 今後は、TCFD提言で推奨されているシナリオ分析に関する知見とノウハウの蓄積に努め、当行への財務影響の評価を進めてまいります。

	リスクの主な事例	リスクの分類	時間軸※
移行リスク	<ul style="list-style-type: none"> <li>規制強化や炭素税導入、技術革新への遅れ等によるお取引先の財務の悪化</li> <li>消費者選好の変化や地球温暖化対応の遅れによるお取引先のブランド価値の低下</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>信用リスク</li> <li>評判リスク</li> </ul>	中期～長期
物理的リスク	<ul style="list-style-type: none"> <li>豪雨・風水害等異常気象によるお取引先の事業活動の停止、有形資産の被災による資産価値の毀損</li> <li>当行の営業拠点の毀損や行員の被災による業務の中断</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>信用リスク</li> <li>オペレーショナルリスク</li> </ul>	短期～長期

※短期1年未満、中期1年～5年、長期5年超



TASK FORCE ON  
CLIMATE-RELATED  
FINANCIAL  
DISCLOSURES



## リスク管理

### <気候変動リスクの管理体制>

- 気候変動に関するリスクをトップリスクと位置付け、統合的リスク管理を検討するリスク管理委員会でリスク認識の共有を図り、当行取引先の事業活動に及ぼす影響や当行における業務継続体制を中心に、定量・定性両面から総合的な管理を実施していきます。

### <気候変動リスクを踏まえた投融資方針の公表>

- クレジットポリシーに加えて、2021年10月、地球温暖化等気候変動リスクを含む地球環境に影響を及ぼす特定セクターに関する投融資方針を公表しました。同方針では、環境・社会に対して大きな影響を与えると考えられる特定のセクターに対して投融資取引を行う際には十分に留意した対応を行うこととしています。

### <気候変動対応に資する投融資基準の制定>

- 気候変動対応に資する投融資基準を制定し、「グリーンローン原則（ローンマーケット協会）」や「グリーンローン及びサステナビリティ・リンク・ローンガイドライン（環境省）」等の国際原則や政府の指針に則して、リスク管理を行うこととしています。

## 指標と目標

### <当行のCO2削減量の目標>

- 政府は、2050年カーボンニュートラルの長期目標と統合的な目標として、2030年度において、温室効果ガスを2013年度対比46%削減を目指すと言明しています。当行においても、政府の目標に沿って、CO2の削減を進めてまいります。

### <気候関連対応に資する長期目標の設定>

- 2021年9月末の気候関連対応に資する投融資残高は43億円となりました。
- 地域の脱炭素社会の実現に向けて、気候変動対応に資する投融資の実行金額など、長期目標の設定を検討していきます。

(参考)気候変動対応に資する投融資残高 (2021年9月末)

	残高
気候変動対応に資する投融資	43億円
再生可能エネルギー関連	32億円
グリーンローン・ポンド	11億円

## 福岡中央銀行が参加する主な気候変動の取組み

